

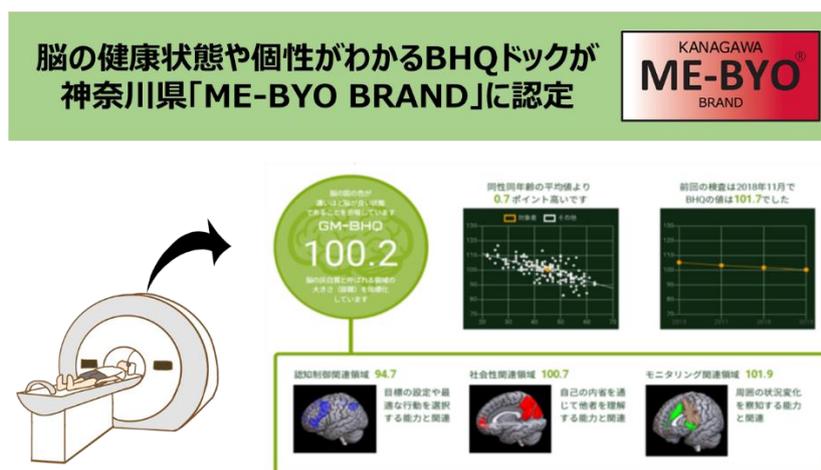
報道関係者各位

2023年3月28日

BHQ 株式会社

脳の状態がわかる BHQ ドックが 神奈川県「ME-BYO BRAND」に認定

BHQ 株式会社（埼玉県さいたま市、代表取締役社長：川森 雅仁）が展開する、脳の状態をチェックできる BHQ ドックが神奈川県の未病の改善をサポートする商品やサービスを認定する制度「ME-BYO BRAND」に認定されました。



「BHQ ドック」は、MRI で撮像した画像から脳の状態を数値化する BHQ(Brain Healthcare Quotient)*技術を用いて、一人一人の脳の状態や、個性や強みに関連する脳領域の状態を可視化するサービスです。

*BHQ は、内閣府 ImPACT 山川プログラムにて、山川義徳（一般社団法人ブレインインパクト理事長、京都大学 特命教授）を中心に脳科学者や医師の先生方の最新の脳科学研究の知見を反映した研究成果として開発され、国際標準にも承認されています。

ME-BYO BRAND は生活習慣、生活機能、メンタルヘルス・ストレス、認知機能の領域において、未病の見える化等の社会的課題の解決に向けて、県民の意識・行動変容に繋がる商品・サービスを神奈川県が認定する制度です。

人生 100 年時代を迎え、健康寿命の延伸や企業における人的資本が益々重要になっていきます。BHQ 株式会社は全国の病院、地方自治体、企業と連携し、BHQ ドックにより脳健康の見える化することで、生活習慣の改善や健康意識の向上など未病の改善に貢献します。また、未病を改善することで、社会課題である増え続ける社会保障関連費の抑制にも寄与いたします。

なお、医療機関については、神奈川県を始めとして、東京都、大阪府、愛知県など全国の医療機関でBHQ ドックをご提供できるよう、対象の医療機関を順次拡大しております。

BHQ 株式会社では、BHQ 技術を用いて脳情報を活用し、個性を生かしたライフスタイルの実現や、脳健康促進に向けたドックの提供により、多くの人が健康に生き生きと暮らすことができる社会の実現に貢献してまいります。

■お問い合わせ先

BHQ 株式会社

問い合わせ先：bhq_contact@bi-lab.org

<ご参考>

=====

BHQ 株式会社 (<https://www.bhq.co.jp/>)

事業内容：

- ・内閣府 ImPACT 山川プログラムにおいて開発された脳健康指標 BHQ を基盤として、コンソーシアムを運営。（40 社の民間企業及び 10 の自治体や大学が参加。）
- ・37 の MRI を保有する大学、病院に BHQ ドックシステムを提供。